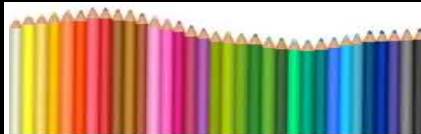


色えんぴつ

～それぞれの色、それぞれの個性を大切にしよう～



草津中学校
第2学年
学年通信

NO.7
2020.9.1

2年生 これからは、君たちが草津中のリーダーです

部活動では3年生が引退し、新たに2年生からキャプテン、副キャプテンが選ばれました。淡海祭が終われば、これまで草津中学校のリーダーシップをとっていた今期の生徒会執行部が解任されます。来週には生徒会役員選挙の募集が始まり、2年生がリーダーとして草津中学校をけん引していく番になりました。そんな中、淡海祭の取り組みが始まりました。取り組みの中で、それぞれが何かの役割を担っていると思います。役割の中で自分にできることを精一杯、そして責任を持ってやり遂げてください。自分の良い所やリーダー性がぐんぐんと伸びていくはずですよ。また、運動が得意な人、合唱が得意な人、絵が得意な人、それぞれ自分の得意な分野でその力を学級のために、精一杯発揮してください。全力で取り組むことで、そこから「新たな力」が生まれてきます。その力は目に見えるものではありません。力がついたかどうか、自分自身で気づくことは難しいかもしれません。しかし、無意識のうちに確実に自分の成長の基盤になっていくはずですよ。全力で頑張ってください。

学級旗の制作では、どのクラスも協力して、熱心に取り組んでいる姿が見られます。フラッグカラーには無い「金色」を工夫して作りあげている学級や、細かな色を何色も作り、指で彩色している学級、ハブラシと網でスパッタリングをやっている学級などがあり、感心しました。創意工夫する姿、粘り強く取り組む姿、本当に素晴らしいと思います。

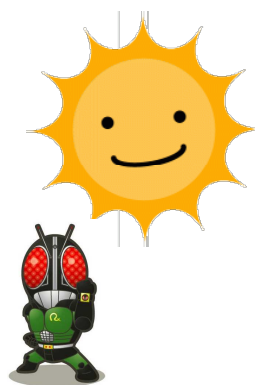
今は学級の中や学年の中で見えるこの素晴らしい姿を、今度の後輩に見せて行ってほしいです。そして、これから良きリーダーとして草津中の先頭に立っていくことを心から期待しています。



甘く考えず、熱中症対策を！

私が子どもの頃、「仮面ライダーブラックRX」がテレビで放映されていて、毎週楽しみに見ていました。宇宙からやってきた悪者が、様々な作戦を立てて地球征服を企むのですが、その中で地球を灼熱地獄に追い込もうとする話がありました。その回のタイトルが「恐怖の人工太陽」。悪者が人工太陽をつくって、二つの太陽で人類を滅ぼそうとする話です。人々はあり得ない暑さに耐えられず、苦しみがぐくのですが、その時のあり得ない気温というのが、38℃という設定でした。

現在38℃を超える日は幾度もあります。8月20日には東近江市で39.2℃を記録しました。太陽一つでこの猛暑、放映当時の頃には考えられない事態が起こっています。猛暑の中で2学期が始まりました。学校では、朝早くからエアコンを入れ、サーキュレーターと扇風機の2台を併用、体育の授業での帽子着用、ホースで水をまいてミストを起こすなどの熱中症対策をとっていますが、生徒のみなさん自身が熱中症を甘く考えずに、気をつけて対策することが一番大切です。こまめな水分補給と同時に塩分の摂取、登下校時の帽子の着用などを心がけ、熱中症の予防に取り組んでください。



裏面に9月の予定表を記載しています →

9月の予定

日	曜	1	2	3	4	5	6	弁当	行事等	
1	火	○	○	○	○	○	○	○		
2	水	○	○	○	○	○		○		
3	木	○	○	○	○	○	○	○		
4	金	○	○	○	○	○	○	○	45分授業・合唱練習開始	
7	月	○	○	○	○	○	○	○	45分授業・生徒会立候補受付開始	
8	火	○	○	○	○	○	○	○	45分授業	
9	水	○	○	○	○	○		○	45分授業	
10	木	○	○	○	○	○	○	○	45分授業・567組 内科検診	
11	金	○	○	○	○	○	○	○	45分授業	
14	月	○	○	○	○	○	○	○	45分授業	
15	火	○	○	○	○	○	○	○	45分授業	
16	水	○	○	○	○	○		○	45分授業	
17	木	○	○	○	練習	準備	準備	×	④歌練習 ⑤⑥前日準備	
18	金	文化祭							○	第73回文化祭
23	水	火5	火4	火3	火2	火1		○	火曜日課	
24	木	○	○	○	○	○	結	○	⑥結団式	
25	金	○	○	○	○	○	○	○		
28	月	○	○	○	○	○	○	○		
29	火	○	○	○	○	練習	練習	○	午前出前授業・⑤⑥体育祭学年練習	
30	水	○	○	○	○	○		○		

※部活動の完全下校は17:30です

※17日(木)準備がある人のみ、弁当が必要です

10月の予定

6日(火) 淡海祭体育の部 7日(水) 予備日

13日(火) 生徒会立会演説会・選挙

16日(金) 中体連秋季総体

22日(木)・23日(金) 前期期末テスト



生徒の皆さんへ

電車に乗る時、時刻表を見てその時刻の電車に乗ることは、ごく当たり前のことです。日本では、電車は事故が無い限り、正確に時刻通りにやってきます。しかし、この常識は世界共通のものではありません。インドの列車は時間にとってもルーズ。時刻表通りにやってきません。必ずと言っていいほど待たされるうえ、予定通りに到着することはありません。何度か列車に乗った中で一番ひどかったのが、到着に60時間遅れたときです。予定では一日乗ってれば目的地に着くはずなのに、いつまでたっても到着しないのです。車掌に聞いても「まだだ」と言うばかりで、不安を隠しきれないまま車両に揺られること3日と半日。寝台車ではなく木のイスで寝起きをしていたため、体の節々は痛み、放心状態になっていました。ところが、それがインドでは当たり前、誰も腹を立てることがないそうです。列車は時刻通りに来るのが当たり前、そんな意識はインドの人々にはないのです。

「慣れる」ことは大切ですが、「押れる」ことはとても危険なことです。「提出期限を守るのが当たり前」そんな意識が薄れてしまっている、2年生の課題と似ているのかもしれない。



※「押れる」親しくするあまり、礼儀を失した振る舞いをする

